

第20回森林は友達！作文コンクール表彰式

関東森林管理局東京事務所

2月17日、都内ホテルにおいて「第20回森林は友達！作文コンクール」の表彰式が行われました。

この作文コンクールは、関東森林管理局管内(茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県)の1都6県にある森林管理署、高尾森林ふれあい推進センター等が実施した森林教室などに参加した小学生4～6年生を対象に、その体験を通じて感じたこと、思ったこと、学んだことを自ら作文にすることによって、森林・林業に対する理解や関心をより一層深めてもらうことを目的として森林作文コンクール実行委員会(一般社団法人東京林業土木協会と関東森林管理局東京事務所で構成)が毎年度行っているものです。これまでの参加者の総計は22000人を超えています。

今回は、18団体から1522人が参加しました。最優秀賞(林野庁長官賞)は八王子市立みなみ野君田小学校5年生の川原咲凜さんが受賞したほか優秀賞11名、努力賞18名が表彰されました。

この作文コンクールをきっかけに、次代を担う子どもたちが、森林や林業の大切な役割について体験学習する機会を提供するため、これからも続けていくこととしています。



森林作文コンクール主催者代表挨拶



審査講評



最優秀賞(林野庁長官賞)授与



最優秀賞作品朗読



